山 梨 県 立 白 根 高 等 学 校

1　教育方針

校是「自主自立」「進取研鑽」のもと、地域に根ざしたコミュニティスクールとして、地元で活躍できるような自立した生徒（人間）の育成を目指します。

⑴ 教育目標

『学び　高め　拓く』の教育目標を掲げ、すべての生徒が幸福な人生を送るために、必要な資質・能力を培うことを目指します。

『学び』とは「故きを温ね新しきを知る」

『高め』とは「自己を高める」

『拓く』とは「社会の中で生きてゆく道を拓く」

⑵ 本校の指導重点

①「主体的・対話的で深い学びによる学力向上の推進」

主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、思考力、判断力、表現力等を育成します。さらにＩＣＴ機器を活用し、情報社会に対応していく力を育てます。

②「規範と相談による生徒指導体制の確立」

規範意識の向上と教育相談を基調とした共感的な生徒理解によって、生徒と教師の信頼関係、生徒同士の望ましい人間関係を形成し、いじめや不登校のない学校生活の実現に努めます。

③「幸福追求を目的とするキャリア教育の推進」

インターンシップをはじめとするキャリア教育を推進し、勤労観や職業観を育成するとともに、「在り方生き方」を考えることを通して、明確な進路目標の設定ができるよう指導、支援します。

④「体育・文化活動による健康・安全教育の充実」

家庭や地域社会との連携を図り、部活動等、学校内外における体育・文化活動を通じて人間力の向上を目指します。

2　志願してほしい生徒像

本校への志望理由が明確であり、本校の教育方針を理解して目標に向かって努力し、入学後は学習に励み、心身を鍛え、健全な高校生活を送ることができる生徒

（文理コース）

本校における高習熟度クラスで、将来、文系理系を問わず、４年制大学への進学を目指し、挑戦しようとする意欲をもつ生徒

3　前期募集選抜方法

⑴ 募集定員に対する募集率

普通科　４０％以内

⑵ 出願の条件

条件Ａ

学習に対する興味・関心が高く、将来の目標をしっかりもち、進路実現に向けて努力することができる生徒

条件Ｂ

（ア）次に示す種目の部活動あるいは地域のクラブチーム等で活躍し、県大会出場またはそれと同等の実績を有する生徒で、入学後も本校の部活動において同一の種目で活動する強い意志をもつ生徒
ただし、ウエイトリフティングについては、これまでの競技歴は問わないものとする。
ホッケー（男）、バレーボール（男）、野球（男）、サッカー（男）、ウエイトリフティング（男女）

（イ）生徒会役員(会長・副会長)として学校行事や地域活動等においてリーダーシップを発揮した生徒で、入学後も本校のリーダーとして活躍する意志をもつ生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する理由、本校入学後の学校生活に対する抱負、学習意欲や向上心、課外活動の状況、将来の希望などを確認する。	個別面接	１０分程度

(4) 本校で定める検査

検 査 方 法	検 査 内 容
特色適性検査	時間：５０分
特　　技	実績報告書等による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
条件Ａ	５５	２０	５	２０	－
条件Ｂ	３５	２０	５	１５	２５

※　調査書の学習の記録については第１学年から第３学年までの必修９教科のうち、国語、社会、数学、理科、英語の評定を２倍し、その他の教科の評定を１倍した合計とする。
さらに、１学年の評定、２学年の評定、３学年の評定の比は、１：１：２とする。

(6) 提出書類等

①　提出書類　　条件Ｂ（ア）で出願する場合は「実績報告書（ア）」を提出する。
条件Ｂ（イ）で出願する場合は「実績報告書（イ）」を提出する。

②　添付書類　　条件Ｂ（ア）実績を証明する賞状や新聞記事のコピー等を添付する。
条件Ｂ（イ）「（イ）に関する実績証明書」を添付する。また、賞状や新聞記事のコピー等、実績を証明する資料があれば、併せて添付する。

③　書類の入手方法　「実績報告書（ア）」、「実績報告書（イ）」、「（イ）に関する実績証明書」の用紙は、５月下旬頃より本校ホームページからダウンロードできる。
URL https://www.shirane-hs.kai.ed.jp/

(7) その他

文理コースの指定方法は、次のとおりである。
入学者選抜では前後期とも普通科として一括募集とし、合格発表後に希望調査や学力テスト等により決定する。